

まちなかエリアにおける新たな公共交通の実施計画(案)について

—目次—

1. これまでの検討経緯	1
2. まちなかエリアにおける新たな公共交通の方向性について	4
3. 駅南口線の改良案1 - 国道を走行したルート案	6
4. 駅南口線の改良案2 - 国道を走行しないルート案	9
5. 改良案のまとめ	12
参考:まちなかエリアの施設分布状況	13

大津町地域公共交通会議 事務局

令和5年3月24日(金)

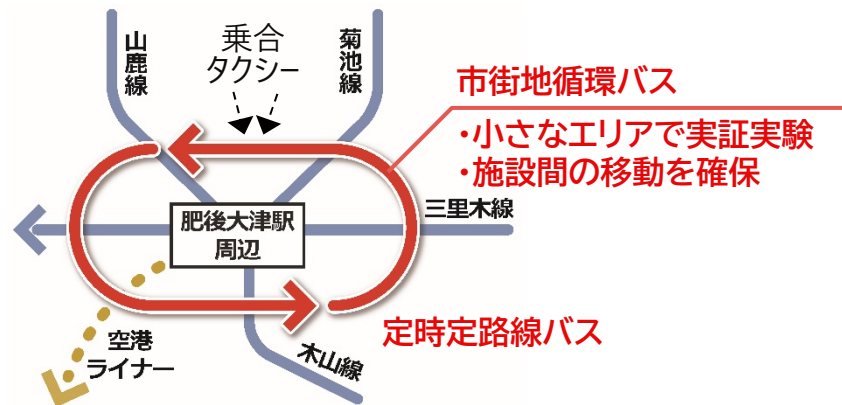
1 前回協議会の協議内容

- 令和4年度第2回大津町地域公共交通会議において、中心部交通の基本方針(案)に関する協議を行った。中心部交通の実現に向けて、運行方式の比較検討や道路幅員の状況、車両の調達等に関する検討結果を踏まえて、「市街地循環バス案を基本としながらも、採算性、運転士確保等を考慮したルート・時間帯の調整について検討し、実証運行事業の準備を進めていく」ことで方針を決定している。

〈前回協議会時点の実施条件案〉

運行方式	■ 法第4条に基づく一般乗合旅客自動車運送事業(路線定期運行)
運行期間	■ “実証運行”として令和5年度以降に実施(実証運行期間1年間など)
運行エリア	■ 中心部区域で乗合タクシーが対応していない移動の補かん 移動ニーズの高い目的地や沿線住民・高齢者等の多く住む地区の経由 安全性や採算性などを考慮した運行ルート・時間帯の設定
運行ルート	※ 車両・運転士確保や採算性を考慮して実施計画等で検討
運行日	■ 平日～土曜(日祝運休)
運行時間帯	■ 午前7時～午後19時台(高齢者、中高生、会社員・主婦などの生活行動時間)
利用料金	■ 1乗車200円程度(町民ニーズや他都市事例を参考とした均一料金) ※ 小人・身障者等は別途料金
乗り場の設置	■ 「300m以内」を基本(徒歩移動のしやすさ・安全性を考慮した配置)
使用車両	■ ジャンボタクシー車両等(町でリースした車両を付与など)
運行費補助	■ 運行経費から運行収入を差し引いた額を補助
周知方法	■ 実証運行の広報チラシなどを通じて利用案内(町全体に周知)
乗車目標	■ 1日あたりの乗車人数100人以上の達成

運行イメージ



注) 実施計画においてルート案比較や関係者協議を行って内容調整が必要

2 関係機関協議の実施報告

(1) タクシー事業者との協議結果

- 〈タクシー事業者の実情〉 TSMCの影響もあり、朝・夕における通勤等のタクシー利用が増加傾向にある
- 〈新たな公共交通の運行に関して〉 タクシー営業に支障がでない以下のような条件であれば運行は可能
 - 乗合タクシーの南部地域を担当する事業者が中心部の運行を担当
 - 運行時間は平日10:00～15:00又は16:00 ※朝・夕の運行はタクシー営業に支障がであるため

(2) バス事業者との協議結果

- 〈バス事業者の実情〉 車両の問題や運転士不足などがあるため、路線を新設して運行することは困難
- 〈新たな公共交通の運行に関して〉 既存の駅南口線を循環バスに転換して運行することは可能、ただし、運行内容によっては、運転士・車両等の調整が必要
 - バス停の新設及び新設のルートについては、道路管理者と警察との協議が必要
 - 既存のバスロケによる時刻・ルート検索が使用可能(GoogleMAPも同様)

○町内交通事業者との協議を踏まえて、まちなかエリアにおける新交通は、**スモールスタートを前提として駅南口線の改良**を基本とし、町内部で改良内容に関する検討を進めてきた。路線改良の検討(ルート・バス停の新設等)にあたって、必要に応じて道路管理者及び警察との事前協議を実施した。

(3) 道路管理者との協議(熊本河川国道事務所 阿蘇国道維持出張所)

- 〈バス停の設置について〉 国道上にバス停を設置する場合は、なるべく民地に設置してもらいたい(民地に設置する場合は国交省への許可は不要)
- 〈バスの国道走行について〉 国道でバスが停車することについては警察との協議が必要
- 〈新交通の導入経緯等について〉 新交通の導入経緯及び新交通の運行概要案に関する資料を提出
今後は運行内容に関して、必要に応じて協議を実施予定

(4) 警察との協議(大津警察署)

- 〈バス停の設置について〉 交差点付近へのバス停設置は、事故の危険性が高いため避ける
- 〈バスの国道走行について〉 国道でバスが停車することについては、特に問題ない

(5) 熊本運輸支局

- 〈運行方式について〉 市街地中心部にデマンド交通を運行する事例は他の自治体でもない
路線定期運行を中心に整合性のとれた地域交通ネットワークが構築されるよう留意
- 〈競合するバス路線〉 三里木線の一部区間が重複するため、事前にバス事業者との調整が必要(九州産交バスへ事前確認を行い、競合に該当しないことを確認済)

3 検討経過の報告

(1) 運行方式の再検討

- 運行方式については、オンデマンド交通の可能性についても再検討し、**まちなかエリアにおいて最適な運行方式**をサービス水準や事業採算等の観点から再検討した。

交通事業者の運行条件等を踏まえて
運行方式の比較内容を深掘り

項目	①市街地循環バス (駅南口線の改良)	②オンデマンド交通	
イメージ	 左: レターバス (合志市) 右: キャロピビ号 (菊陽町)	 左: チョイソコ (愛知県豊明市) 右: コンビニクル (茨城県阿見町)	
特徴	○ルート・ダイヤを固定して運行 (予約なしで乗車可) ○人口密度が高い (需要が見込まれる) 地区で有効	○対象エリア内を予約状況に応じて柔軟に運行 (移動需要を面的にカバー) ○予約がない場合に運行を削減できる (予約のある乗り場のみを運行)	
運行方式	路線定期運行 (4条・乗合事業)	区域運行 (4条・乗合事業)	
車両台数	小型バス1台	ジャンボタクシー等 (定員10人以下) 2台	
運行日・時間帯	平日+土曜・10時~15時 (1時間に2便で運行)	平日のみ・10時~15時 (予約状況に応じて運行)	
乗車運賃	1乗車200円 (一律)	1乗車200円 (一律)	
運行ルート・エリア			
サービス利便性	乗車しやすさ: だれでもバス停から乗車可能 (予約不要) 乗り場の近さ: バス停から乗車 (バスが走行可能な場所、自宅から近い可能性) 速達性・定時性: 決められた時間にバス停間を移動 (目的地まで直行しない)	スマートフォン・電話等での事前予約が必要 乗り場ミーティングポイントから乗車 (自宅近く等) 予約のある場所のみを經由 (他客がいる場合は迂回/目的地まで直行)	
需要予測	カバー人口: 10,555人 (バス停から300m圏域の人口メッシュより算出) 乗車人数 (予測): 1日あたり 95人 (月間 2,268人)	5,053人 (運行エリア内の人口メッシュより算出) 1日あたり60人 (予約成立や輸送力の問題で1日1台30人程度が目安)	
コスト (インシヤールランニング)	初期経費	バス整備費: 225万円 (標柱型9万円×25箇所) ※既存バス停も含む システム導入費: ※費用なし	252万円 (9万円×28箇所) ※施設数に応じて増加 120万円 (他事例の参考額)
	車両リース費	▲171万円	▲372万円
	運行収入	▲770万円	▲1,390~1,690万円
	運行経費	▲770万円/年 (※駅南口線のR3年度補助額: 726万円/年)	▲1,390~1,690万円
総合評価 (メリット・デメリット)	○事前予約が不要な利便性の良さ (誰でもすぐに利用可能) はあるが、 バス座が狭い・目的地まで直行しない (迂回) 等の使いにくさがある ○ダイヤを指定していることで乗合率が高い (利用者が指定時間に集まる) ○コスト面について、循環バスでは既存のバス車両を活用できるため、オンデマンド交通よりも補助額が低い (※システム費用による)	○事前予約による利便性の低下 (手前・慣れが必要) はあるが、 乗り場が近い・大きく迂回しない等の利便性向上がある (丁寧な案内は必要) ○時間の自由度が高く、利用が分散 (利用者数が少なく・乗合率が低い傾向) ○コスト面は循環バスに比べて補助額が高くなる可能性 (他事例の参考額) ※車両が3台以上必要になった場合にはさらに運行経費が増大	

項目	市街地循環バス	オンデマンド交通
メリット	○事前予約が不要であり、決められた時間帯・ルートの運行で分かりやすい ○ダイヤを固定していることで 乗合率が高い (利用者が指定時間に集まる) ○既存のバス車両を活用できるため、 車両購入費が不要 (初期費用が安価)	○乗り場が近く、 目的地まで直行 できる (乗合の利用者がいる場合は迂回) ○ 利用したい時間に予約 して利用が可能
デメリット	○ 目的地まで直行しない (迂回するため) 等の使いにくさが存在 ○利用したい バス停が遠い可能性 (バスが走行可能なルートを行くため)	○タクシー営業エリアとの競合 (格安タクシーのような形態) ○事前予約の手間による 利便性の低下 ○ システム導入費・車両購入費 が発生する ○時間の自由度が高く、 利用が分散

比較の結果、実証運行は「市街地循環バス」を基本として検討を進める

(2) 高齢者の外出行動分析 ※令和3年度高齢者世帯訪問調査結果より

①外出時における立ち寄り箇所数

- 1日の外出で概ね立ち寄る箇所数について、**複数箇所(2箇所以上)立ち寄る割合は45.8%**となっている。

〈まちなかエリア交通の利用例〉

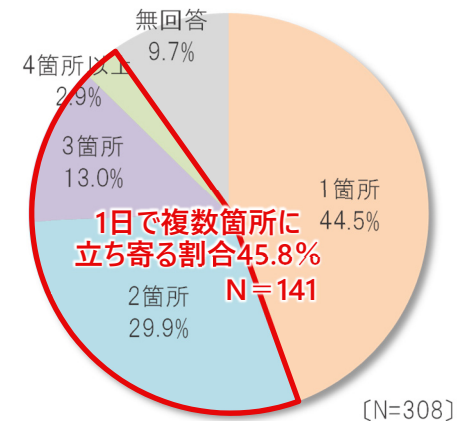
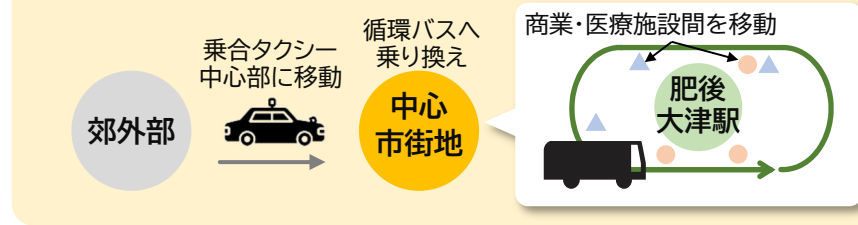


図 1日の立ち寄り箇所数

②交通弱者の実態 ※複数箇所立ち寄る回答者のみ

- 免許の保有状況は、免許を持っていない**移動弱者の割合は22.7%**、今後免許返納の意思がある割合は**59.6%**、**自動車を持たずに送迎等に頼る割合は27.7%**となっている。

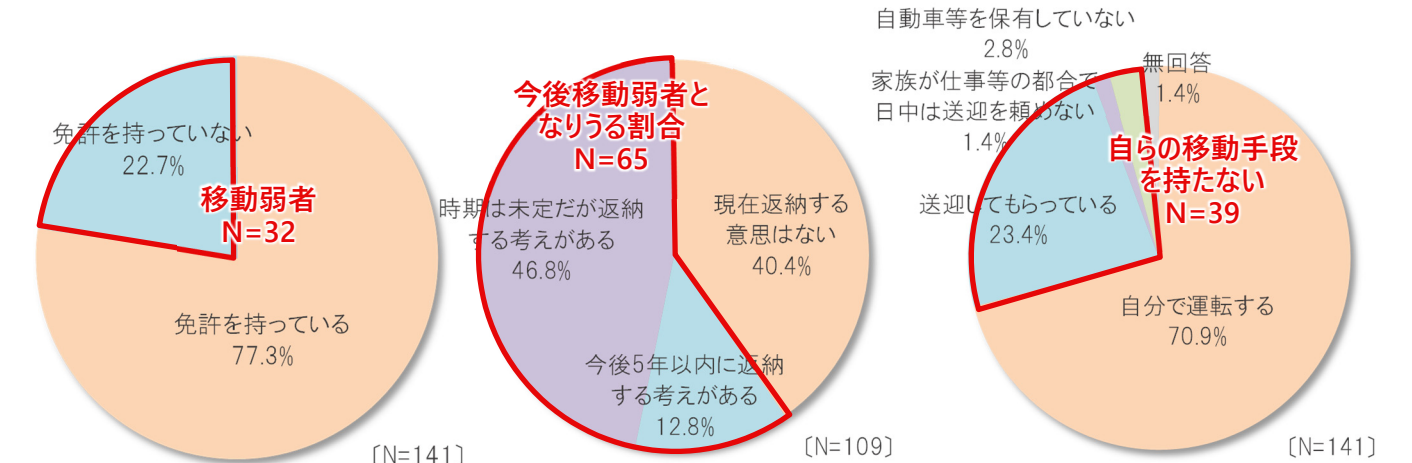


図 免許保有状況

図 免許返納の意思 (免許保有者)

図 自動車の利用状況

③過去3日間の外出目的 ※複数箇所立ち寄る回答者のみ

- 過去3日間の外出目的は、**買い物の割合が多く**を占めている(半数以上)。

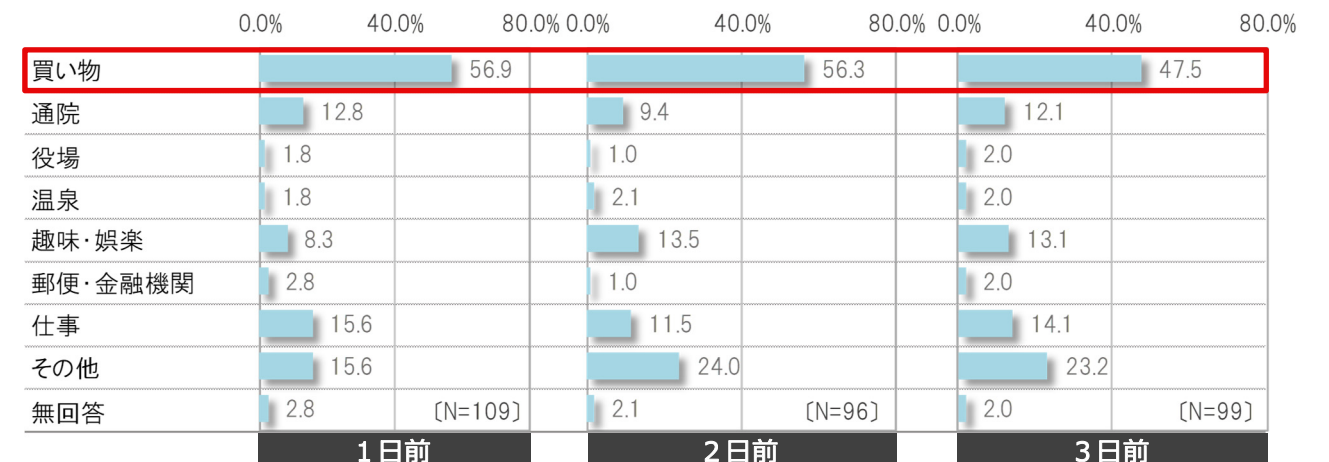


図 過去3日間の外出目的

④過去3日間の外出時間帯 ※複数箇所立ち寄る回答者のみ

- 過去3日間の外出時間帯は、主に8～10時台の出発の割合が高く、帰宅時間は11,12時台、15時台の割合が高くなっている。出発・帰宅時間の結果から、まちなかエリアにはおおむね**10時台からの滞在が多い**ことが予想される

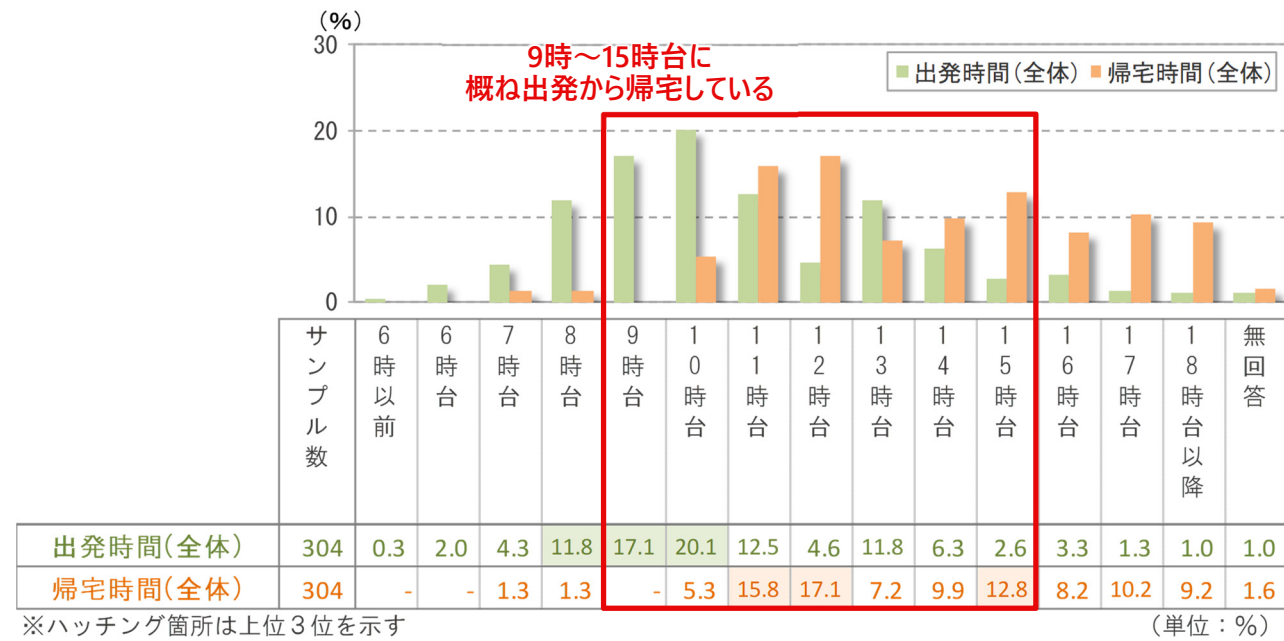


図 過去3日間の外出時間帯

⑤複数施設の立ち寄り状況 ※町中心部のみ

- 町内の施設立ち寄り状況では、イオン大津店が最も多く、そのほかダイレックス大津店などが多い。

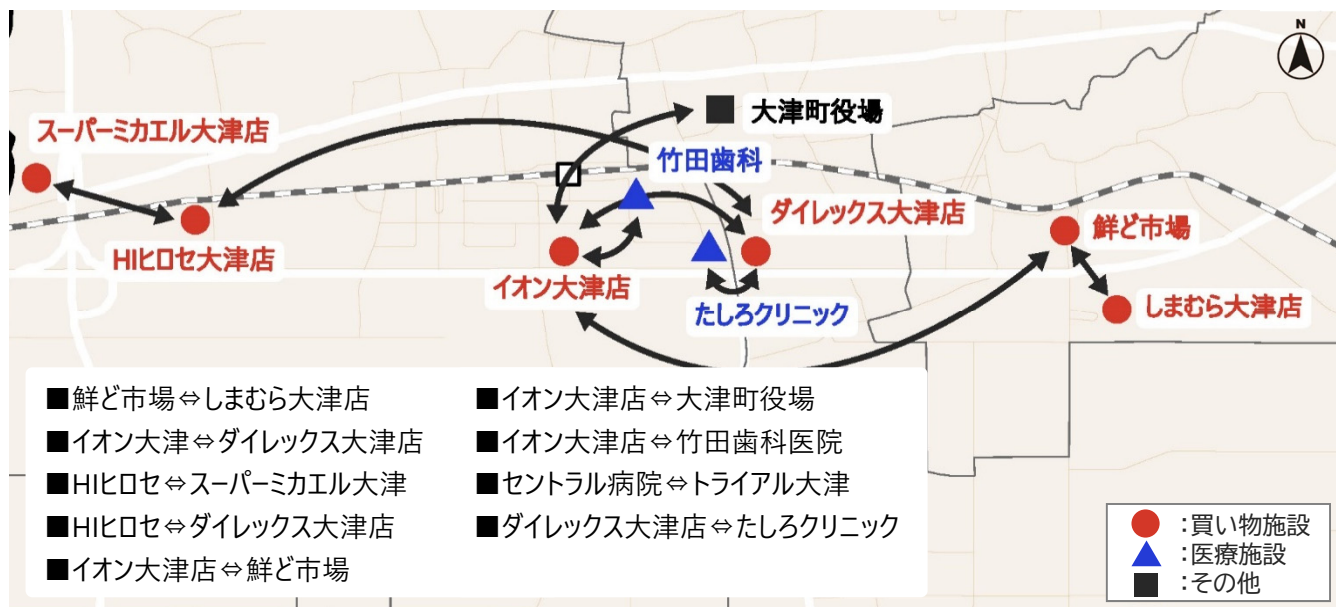
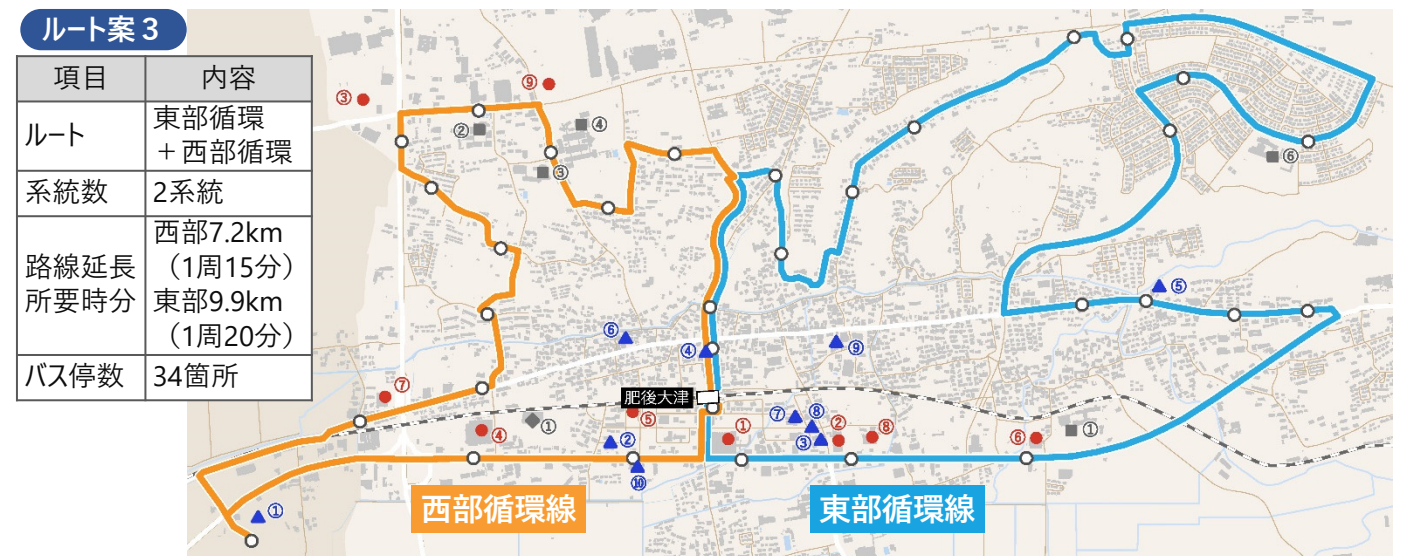


図 町中心部の施設立ち寄り状況

(3) 運行ルートと比較検討

- 運行ルートについては、住宅地等を結ぶルートに加えて、乗合タクシーのエリア拡大で補完した市街地循環線など、複数案の検討を行い、運行ルートの方向性を検討した。

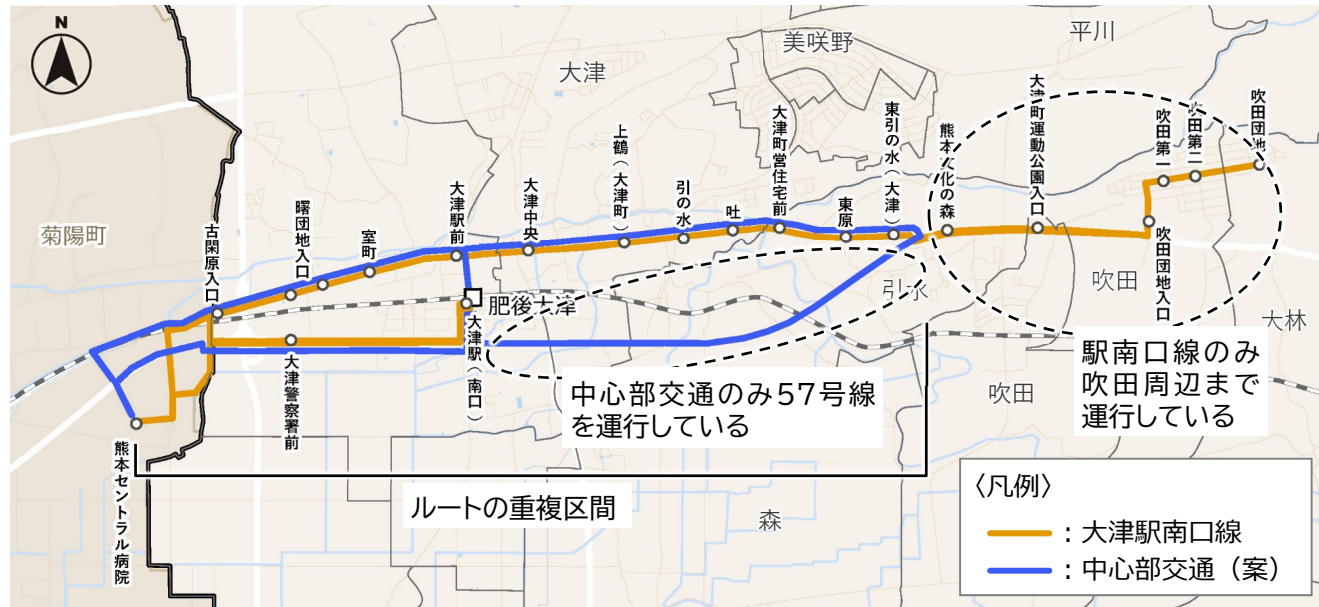


高齢者の外出行動にあわせた運行計画を検討、買い物・通院施設間の移動を担うルートを検討

1 既存バス路線との関係性の整理

(1) まちなかエリアにおける新交通と駅南口線の関係性

- まちなかエリアにおける新交通の導入にあたって、既存路線バスへの影響(競合区間)が想定される駅南口線との関係性(ルート・路線の特徴)を以下に整理する。また、駅南口線の実績も併せて整理する。



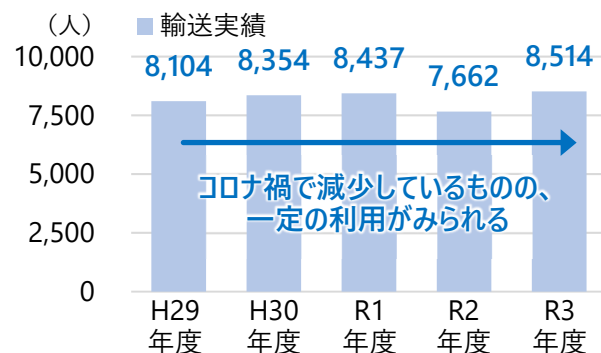
大津駅南口線	路線の特徴	●2015年の三里木線の減便により、11～15時台の時間帯が空白になるため、新たに路線を新設。中心市街地の移動を支える役割を担う。
中心部交通	路線の特徴	●中心部に訪れる人の利便性確保を目的としている(町の活力・にぎわいを支える交通環境の充実)。中心部における主要施設間の移動を支える役割を担う。

まちなかエリアの新交通導入を検討するにあたり、駅南口線の代替手段としての役割も担う必要があるため、駅南口線の **利用実態・特性** や **周辺住民のニーズ** を把握することが必要である。

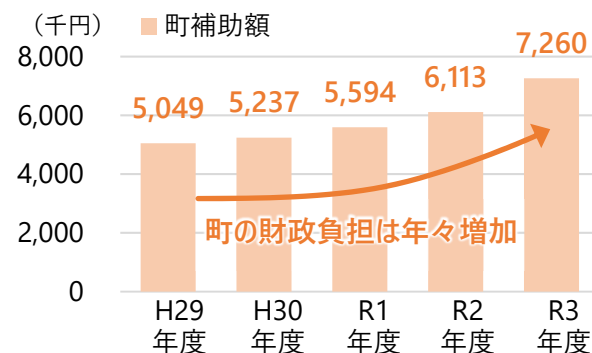
参考：大津駅南口線の運行状況・利用実績等について

- 運行便数 平日8便 土曜8便 日祝8便(片道4便)
- 乗車運賃 160円～280円
- 運行時間 11時台～15時台(所要時間約30分)
- 運行形態 路線定期運行(自主運行)

運行実績の推移

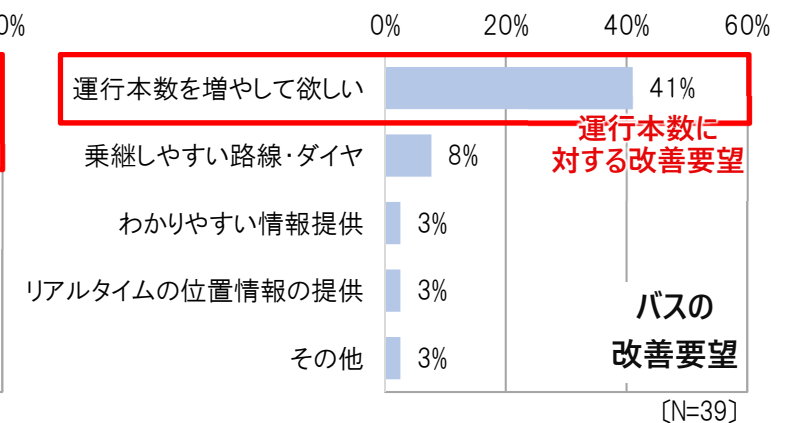
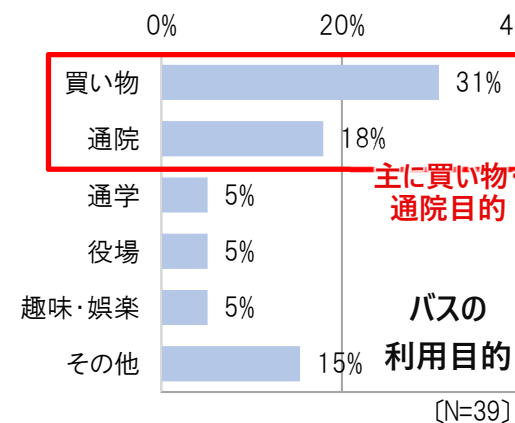
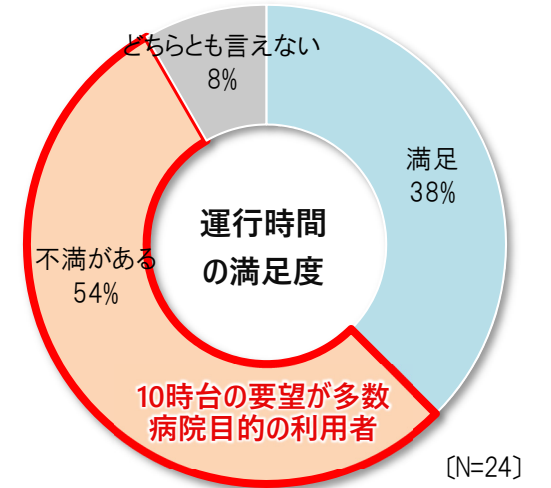
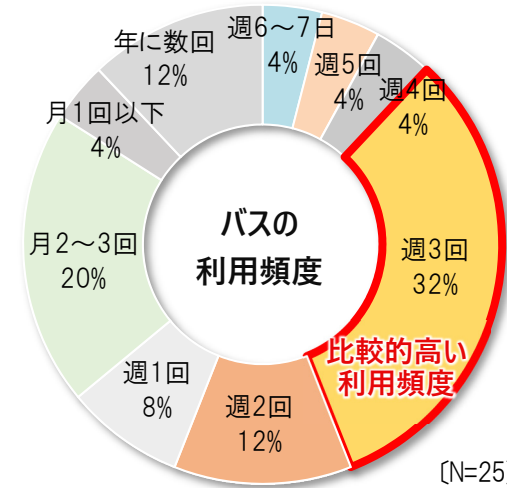
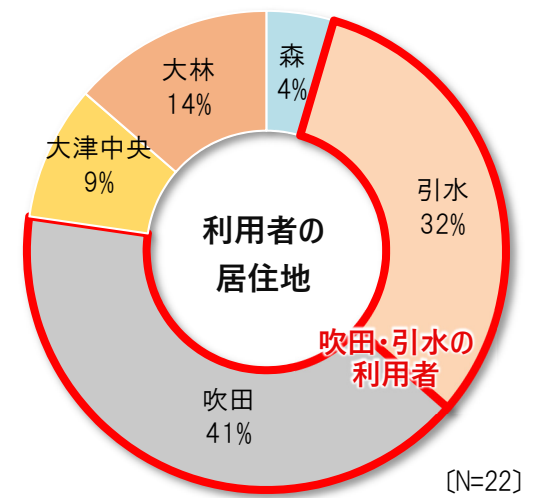
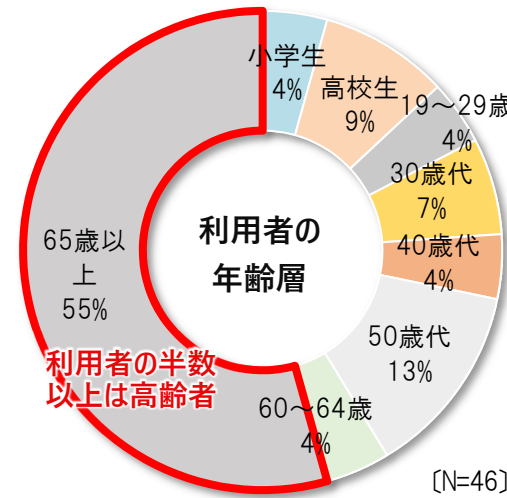


町補助額の推移



(2) 駅南口線の利用者特性 ※令和3年度乗降調査結果より

- 駅南口線の利用者特性として、主に**65歳以上(55%)の高齢者**が多く、居住地は**引水、吹田(計73%)**の町民が利用している。路線バスの利用頻度は、**週3回(32%)**が最も多く、運行時間に関する満足度は不満がある割合が高い(54%)。運行時間については、**10時台の運行要望が多く存在**している(通院目的)。



※各回答結果は無回答票を除いている

2 新たな公共交通の方向性について

(1) 駅南口線の改良によるまちなかエリアの回遊性向上

- 現在の駅南口線は、吹田団地～大津駅南口を結ぶ中心市街地を移動するための路線であり、まちなかエリアにおける新たな公共交通の導入目的と類似している。そのため、新たな公共交通の実証運行では、**既存の駅南口線の運行内容を改良(施設間の横移動を提供するルートの変更・バス停の追加等)**し、**実証運行後の需要・利用者のニーズを確認して本格運行への検討**を行うこととする。

〈新たな公共交通の方向性〉

- 既存の駅南口線を改良することで**車両購入費や運行経費を最小限**にする ▶▶▶ **持続可能性**
- 実証運行中の**需要・利用者ニーズを確認**し、本格運行への改良内容を検討 ▶▶▶ **利便性の向上**
- 実証運行に向けた**幅広い周知・利用促進**(住民との意見交換会を実施予定) ▶▶▶ **利用者の確保**

実証運行から本格運行を見据えた事業計画の検討、**持続可能な公共交通サービスの構築**を目指す

(2) 実現性のある運行計画の検討・住民への事前周知

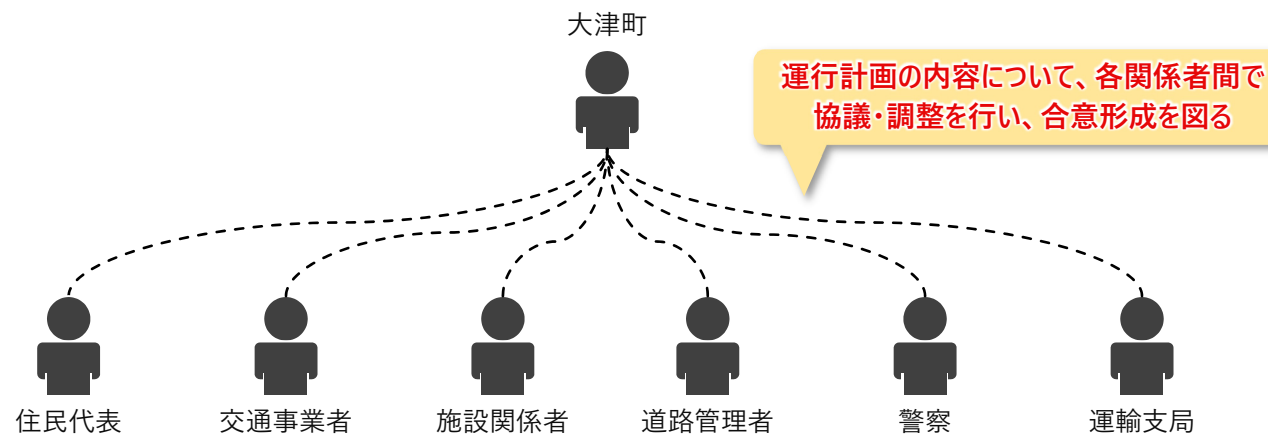
- 運行計画の検討にあたっては、交通事業者が抱える問題・課題等(運転士・車両の不足等)を踏まえて、実現可能な運行計画を検討し、交通事業者と調整する。また、運行計画が固まった段階で住民との意見交換会にて運行内容を説明し、住民ニーズを反映する。(北部・南部・中部地域の町全域にて実施を予定)

〈バス事業者の実情〉

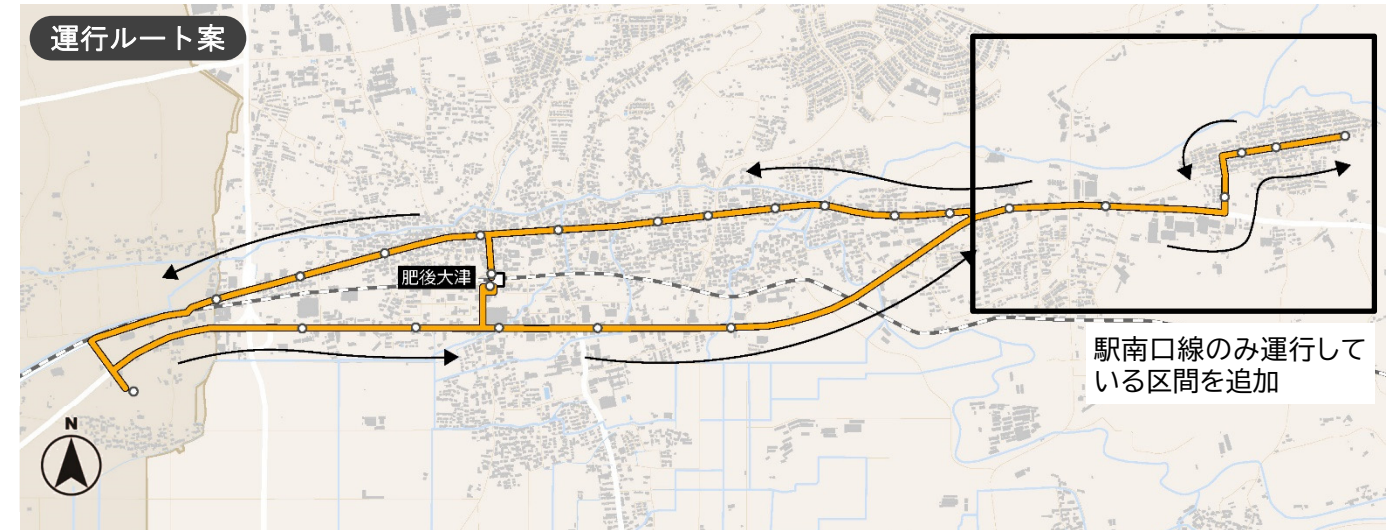
- 運転士の不足により、**新たな路線の運行は困難な状況**
- 既存の駅南口線で使用している車両は、他の路線でも使用しているため、**改良後の運行時間は限られる**

(3) 実証を推進する地域関係者との合意形成

- 実証運行に向けた運行計画(乗り場の位置やルート)の内容等について、運行に関わる関係者(地域住民・施設関係者・交通事業者・その他)の意向を確認し、必要に応じて協議・調整を行いながら合意形成を図る。



(4) 新たな公共交通の運行イメージ (駅南口線の代替ルート)



項目		駅南口線代替ルート	
ルート条件	特徴	○南部の主要施設間をつなぐ1つの循環ルートを形成 ○駅南口線を廃止した場合の代替ルートを追加	
	路線延長	南部 13.0km(1周26分)	
	サービス提供時間	11時台～14時台(毎日)	
	バス停数	25箇所(うち20箇所は既存のバス停を活用)	
	使用車両 車両台数	バス車両(既存の駅南口線で使用している車両) 1台	
サービス提供度	カバー区域	南側主要施設・駅南口線の運行エリアをカバー	
	わかりやすさ	循環ルート1コースのみ(シンプル)	
	既存路線との競合	市街地外周を迂回するため競合を避けている	
需要予測	沿線人口	10,555人	
	高齢人口(65歳以上)	2,153人	
	乗車人数(予測)	月間 2,268人	
必要コスト	初期経費	車両リース費	0円(駅南口線の車両を使用)
		バス停整備費	45万円(9万円×新設5箇所程度)※既存のバス停を活用
		計	45万円
	運行収支	運賃収入	550万円/年(需要予測×運賃より算出)
運行経費		1,590万円/年(1キロあたりの経常費用より算出)	
計		▲1,040万円	
既存路線転換	駅南口線の財政負担	726万円/年(削減)※R3年度補助額	

※上記の運行条件は、交通事業者との協議前の検討内容となる

1 国道を走行したルート案



2 運行ダイヤ案 (平日)

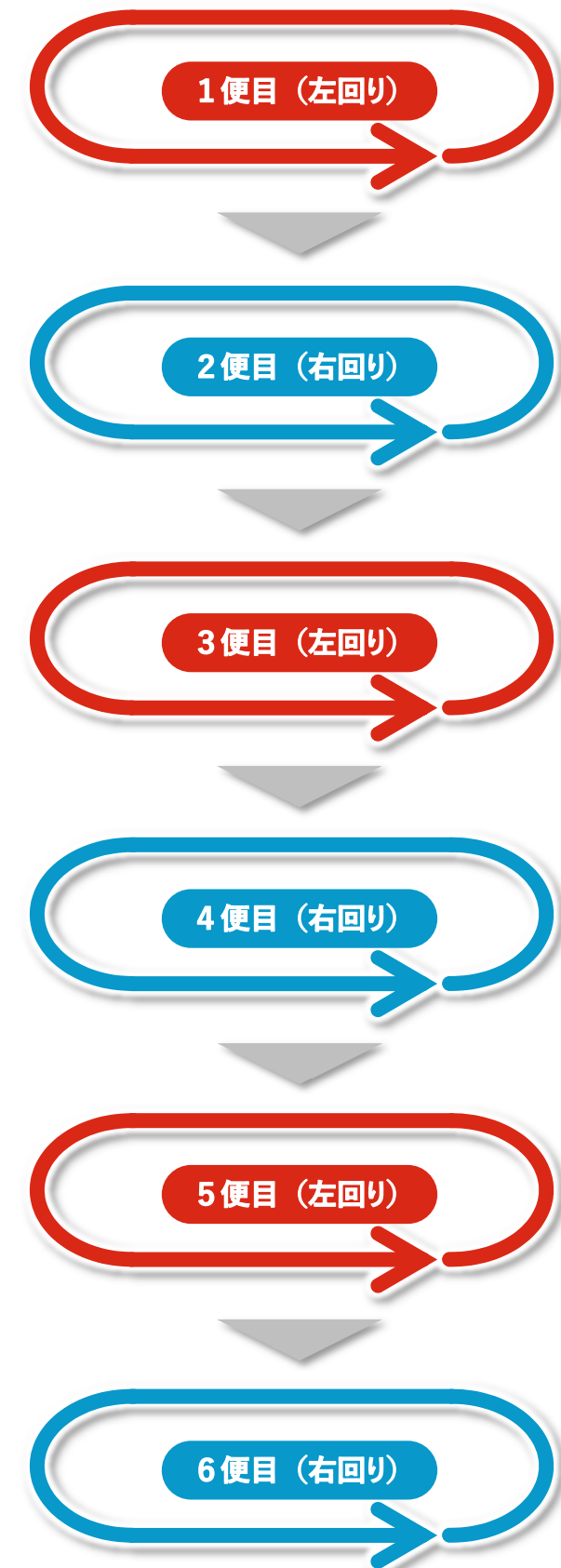
〈左回り循環〉

バス停名	1便	3便	5便
1 吹田団地	10:00	12:00	14:00
2 吹田第二	10:01	12:01	14:01
3 吹田第一	10:01	12:01	14:01
4 吹田団地入口	10:02	12:02	14:02
5 大津町運動公園入口	10:04	12:04	14:04
6 熊本文化の森	10:05	12:05	14:05
7 東引の水 (大津)	10:05	12:05	14:05
8 東原	10:06	12:06	14:06
9 大津町営住宅前	10:06	12:06	14:06
10 吐	10:07	12:07	14:07
11 引の水	10:07	12:07	14:07
12 上鶴 (大津)	10:08	12:08	14:08
13 大津中央	10:09	12:09	14:09
14 大津駅前	10:11	12:11	14:11
15 室町	10:12	12:12	14:12
16 曙団地入口	10:13	12:13	14:13
17 古閑原入口	10:14	12:14	14:14
18 熊本セントラル病院	10:18	12:18	14:18
19 大津警察署前	10:21	12:21	14:21
20 宮本内科前	10:22	12:22	14:22
21 大津駅 (南口)	10:24	12:24	14:24
22 イオン大津店	10:25	12:25	14:25
23 ダイレックス大津店	10:26	12:26	14:26
24 鮮ど市場大津店	10:27	12:27	14:27
25 熊本文化の森	10:30	12:30	14:30
26 大津町運動公園入口	10:31	12:31	14:31
27 吹田団地入口	10:33	12:33	14:33
28 吹田第一	10:34	12:34	14:34
29 吹田第二	10:34	12:34	14:34
30 吹田団地	10:35	12:35	14:35

〈右回り循環〉

バス停名	2便	4便	6便
1 吹田団地	11:00	13:00	15:00
2 吹田第二	11:01	13:01	15:01
3 吹田第一	11:01	13:01	15:01
4 吹田団地入口	11:02	13:02	15:02
5 大津町運動公園入口	11:04	13:04	15:04
6 熊本文化の森	11:05	13:05	15:05
7 鮮ど市場大津店	11:08	13:08	15:08
8 ダイレックス大津店	11:09	13:09	15:09
9 イオン大津店	11:10	13:10	15:10
10 大津駅 (南口)	11:12	13:12	15:12
11 宮本内科前	11:13	13:13	15:13
12 大津警察署前	11:14	13:14	15:14
13 熊本セントラル病院	11:17	13:17	15:17
14 古閑原入口	11:21	13:21	15:21
15 曙団地入口	11:22	13:22	15:22
16 室町	11:23	13:23	15:23
17 大津駅前	11:24	13:24	15:24
18 大津中央	11:26	13:26	15:26
19 上鶴 (大津)	11:27	13:27	15:27
20 引の水	11:28	13:28	15:28
21 吐	11:28	13:28	15:28
22 大津町営住宅前	11:29	13:29	15:29
23 東原	11:29	13:29	15:29
24 東引の水 (大津)	11:30	13:30	15:30
25 熊本文化の森	11:30	13:30	15:30
26 大津町運動公園入口	11:31	13:31	15:31
27 吹田団地入口	11:33	13:33	15:33
28 吹田第一	11:34	13:34	15:34
29 吹田第二	11:34	13:34	15:34
30 吹田団地	11:35	13:35	15:35

▼循環運行のイメージ



※バス事業者のリソース問題を考慮し、平日は10時～15時台でダイヤを検討
 ※1周あたりの所要時間：35分

2 運行ダイヤ案 (土日祝)

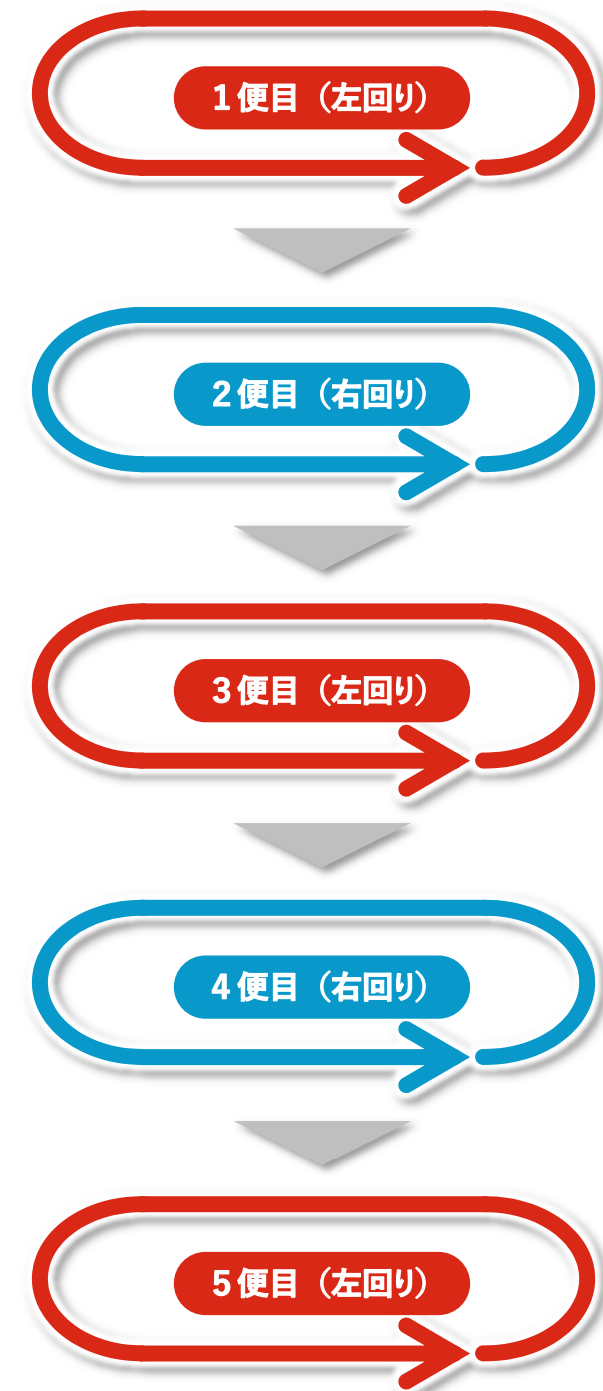
〈左回り循環〉

バス停名	1便	3便	5便
1 吹田団地	11:00	13:00	15:00
2 吹田第二	11:01	13:01	15:01
3 吹田第一	11:01	13:01	15:01
4 吹田団地入口	11:02	13:02	15:02
5 大津町運動公園入口	11:04	13:04	15:04
6 熊本文化の森	11:05	13:05	15:05
7 東引の水 (大津)	11:05	13:05	15:05
8 東原	11:06	13:06	15:06
9 大津町営住宅前	11:06	13:06	15:06
10 吐	11:07	13:07	15:07
11 引の水	11:07	13:07	15:07
12 上鶴 (大津)	11:08	13:08	15:08
13 大津中央	11:09	13:09	15:09
14 大津駅前	11:11	13:11	15:11
15 室町	11:12	13:12	15:12
16 曙団地入口	11:13	13:13	15:13
17 古閑原入口	11:14	13:14	15:14
18 熊本セントラル病院	11:18	13:18	15:18
19 大津警察署前	11:21	13:21	15:21
20 宮本内科前	11:22	13:22	15:22
21 大津駅 (南口)	11:24	13:24	15:24
22 イオン大津店	11:25	13:25	15:25
23 ダイレックス大津店	11:26	13:26	15:26
24 鮮ど市場大津店	11:27	13:27	15:27
25 熊本文化の森	11:30	13:30	15:30
26 大津町運動公園入口	11:31	13:31	15:31
27 吹田団地入口	11:33	13:33	15:33
28 吹田第一	11:34	13:34	15:34
29 吹田第二	11:34	13:34	15:34
30 吹田団地	11:35	13:35	15:35

〈右回り循環〉

バス停名	2便	4便
1 吹田団地	12:00	14:00
2 吹田第二	12:01	14:01
3 吹田第一	12:01	14:01
4 吹田団地入口	12:02	14:02
5 大津町運動公園入口	12:04	14:04
6 熊本文化の森	12:05	14:05
7 鮮ど市場大津店	12:08	14:08
8 ダイレックス大津店	12:09	14:09
9 イオン大津店	12:10	14:10
10 大津駅 (南口)	12:12	14:12
11 宮本内科前	12:13	14:13
12 大津警察署前	12:14	14:14
13 熊本セントラル病院	12:17	14:17
14 古閑原入口	12:21	14:21
15 曙団地入口	12:22	14:22
16 室町	12:23	14:23
17 大津駅前	12:24	14:24
18 大津中央	12:26	14:26
19 上鶴 (大津)	12:27	14:27
20 引の水	12:28	14:28
21 吐	12:28	14:28
22 大津町営住宅前	12:29	14:29
23 東原	12:29	14:29
24 東引の水 (大津)	12:30	14:30
25 熊本文化の森	12:30	14:30
26 大津町運動公園入口	12:31	14:31
27 吹田団地入口	12:33	14:33
28 吹田第一	12:34	14:34
29 吹田第二	12:34	14:34
30 吹田団地	12:35	14:35

▼循環運行のイメージ



※バス事業者のリソース問題を考慮し、土日祝は11時～15時台でダイヤを検討
 ※1周あたりの所要時間：35分

2 運行ダイヤ案 (平日)

〈往路：役場行き〉

バス停名		1便	2便	3便	4便
1	吹田団地	10:00	11:26	12:52	14:18
2	吹田第二	10:01	11:27	12:53	14:19
3	吹田第一	10:01	11:27	12:53	14:19
4	吹田団地入口	10:02	11:28	12:54	14:20
5	大津町運動公園入口	10:04	11:30	12:56	14:22
6	熊本文化の森	10:05	11:31	12:57	14:23
7	東引の水 (大津)	10:05	11:31	12:57	14:23
8	東原	10:06	11:32	12:58	14:24
9	大津町営住宅前	10:06	11:32	12:58	14:24
10	吐	10:07	11:33	12:59	14:25
11	引の水	10:07	11:33	12:59	14:25
12	上鶴 (大津)	10:08	11:34	13:00	14:26
13	大津中央	10:09	11:35	13:01	14:27
14	大津駅前	10:11	11:37	13:03	14:29
15	室町	10:12	11:38	13:04	14:30
16	曙団地入口	10:13	11:39	13:05	14:31
17	古閑原入口	10:14	11:40	13:06	14:32
18	熊本セントラル病院	10:18	11:44	13:10	14:36
19	大津警察署前	10:21	11:47	13:13	14:39
20	宮本内科前	10:22	11:48	13:14	14:40
21	岡本内科前	10:24	11:50	13:16	14:42
22	大津駅 (南口)	10:25	11:51	13:17	14:43
23	イオン大津店	10:27	11:53	13:19	14:45
24	子育て・健診センター前	10:28	11:54	13:20	14:46
25	大津町役場	10:28	11:54	13:20	14:46

〈復路：吹田団地行き〉

バス停名		1便	2便	3便	4便
1	吹田団地	11:11	12:37	14:03	15:29
2	吹田第二	11:10	12:36	14:02	15:28
3	吹田第一	11:10	12:36	14:02	15:28
4	吹田団地入口	11:09	12:35	14:01	15:27
5	大津町運動公園入口	11:07	12:33	13:59	15:25
6	熊本文化の森	11:06	12:32	13:58	15:24
7	東引の水 (大津)	11:06	12:32	13:58	15:24
8	東原	11:05	12:31	13:57	15:23
9	大津町営住宅前	11:05	12:31	13:57	15:23
10	吐	11:04	12:30	13:56	15:22
11	引の水	11:04	12:30	13:56	15:22
12	上鶴 (大津)	11:03	12:29	13:55	15:21
13	大津中央	11:02	12:28	13:54	15:20
14	大津駅前	11:00	12:26	13:52	15:18
15	室町	10:59	12:25	13:51	15:17
16	曙団地入口	10:58	12:24	13:50	15:16
17	古閑原入口	10:57	12:23	13:49	15:15
18	熊本セントラル病院	10:53	12:19	13:45	15:11
19	大津警察署前	10:50	12:16	13:42	15:08
20	宮本内科前	10:49	12:15	13:41	15:07
21	岡本内科前	10:47	12:13	13:39	15:05
22	大津駅 (南口)	10:46	12:12	13:38	15:04
23	イオン大津店	10:44	12:10	13:36	15:02
24	子育て・健診センター前	10:43	12:09	13:35	15:01
25	大津町役場	10:43	12:09	13:35	15:01

※バス事業者のリソース問題を考慮し、平日は10時～15時台でダイヤを検討

※1周あたりの所要時間：28分

2 運行ダイヤ案 (土日祝)

〈往路：役場行き〉

バス停名		1便	2便	3便	4便
1	吹田団地	10:30	11:56	13:22	14:48
2	吹田第二	10:31	11:57	13:23	14:49
3	吹田第一	10:31	11:57	13:23	14:49
4	吹田団地入口	10:32	11:58	13:24	14:50
5	大津町運動公園入口	10:34	12:00	13:26	14:52
6	熊本文化の森	10:35	12:01	13:27	14:53
7	東引の水 (大津)	10:35	12:01	13:27	14:53
8	東原	10:36	12:02	13:28	14:54
9	大津町営住宅前	10:36	12:02	13:28	14:54
10	吐	10:37	12:03	13:29	14:55
11	引の水	10:37	12:03	13:29	14:55
12	上鶴 (大津)	10:38	12:04	13:30	14:56
13	大津中央	10:39	12:05	13:31	14:57
14	大津駅前	10:41	12:07	13:33	14:59
15	室町	10:42	12:08	13:34	15:00
16	曙団地入口	10:43	12:09	13:35	15:01
17	古閑原入口	10:44	12:10	13:36	15:02
18	熊本セントラル病院	10:48	12:14	13:40	15:06
19	大津警察署前	10:51	12:17	13:43	15:09
20	宮本内科前	10:52	12:18	13:44	15:10
21	岡本内科前	10:54	12:20	13:46	15:12
22	大津駅 (南口)	10:55	12:21	13:47	15:13
23	イオン大津店	10:57	12:23	13:49	15:15
24	子育て・健診センター前	10:58	12:24	13:50	15:16
25	大津町役場	10:58	12:24	13:50	15:16

〈復路：吹田団地行き〉

バス停名		1便	2便	3便	4便
1	吹田団地	11:41	13:07	14:33	15:59
2	吹田第二	11:40	13:06	14:32	15:58
3	吹田第一	11:40	13:06	14:32	15:58
4	吹田団地入口	11:39	13:05	14:31	15:57
5	大津町運動公園入口	11:37	13:03	14:29	15:55
6	熊本文化の森	11:36	13:02	14:28	15:54
7	東引の水 (大津)	11:36	13:02	14:28	15:54
8	東原	11:35	13:01	14:27	15:53
9	大津町営住宅前	11:35	13:01	14:27	15:53
10	吐	11:34	13:00	14:26	15:52
11	引の水	11:34	13:00	14:26	15:52
12	上鶴 (大津)	11:33	12:59	14:25	15:51
13	大津中央	11:32	12:58	14:24	15:50
14	大津駅前	11:30	12:56	14:22	15:48
15	室町	11:29	12:55	14:21	15:47
16	曙団地入口	11:28	12:54	14:20	15:46
17	古閑原入口	11:27	12:53	14:19	15:45
18	熊本セントラル病院	11:23	12:49	14:15	15:41
19	大津警察署前	11:20	12:46	14:12	15:38
20	宮本内科前	11:19	12:45	14:11	15:37
21	岡本内科前	11:17	12:43	14:09	15:35
22	大津駅 (南口)	11:16	12:42	14:08	15:34
23	イオン大津店	11:14	12:40	14:06	15:32
24	子育て・健診センター前	11:13	12:39	14:05	15:31
25	大津町役場	11:13	12:39	14:05	15:31

※バス事業者のリソース問題を考慮し、土日祝は10時30分～15時台でダイヤを検討

※1周あたりの所要時間：28分

項目		案1:ジャンボタクシー車両の活用(路線の新設)	案2:既存バス車両の活用(国道を走行するルート)	案3:既存バス車両の活用(国道を走行しないルート)	
ルート条件	運行ルート				
	特徴	○肥後大津駅を中心にまちなかエリアを循環するルートを形成(左回り・右回り)	○既存の駅南口線を活用した主要施設間をつなぐ1つの循環ルートを形成(左回り・右回り)	○既存の駅南口線を活用し、まちなかエリアの主要施設を経由して大津町役場へアクセスするルートを形成	
	路線延長	8.7km(所要時間:1周25分程度)	13.0km(所要時間:1周35分)	9.2km(所要時間:片道28分)	
	サービス提供時間	10時~15時台(平日+土日祝)	10時~15時台(平日+土日祝)	10時~15時台(平日+土日祝)	
	バス停数	18箇所(既存のバス停を含む)	24箇所(既存のバス停を含む)	25箇所(既存のバス停を含む)	
	使用車両	ジャンボタクシー等(定員10人以下)	既存の駅南口線で使用している車両	既存の駅南口線で使用している車両	
	車両台数	1台	1台	1台	
運行委託	事業者	タクシー事業者	バス事業者	バス事業者	
サービス提供度	わかりやすさ	循環ルート1コースのみ(シンプル)	循環ルート1コースのみ(シンプル)	循環ルート1コースのみ(シンプル)	
	既存路線との競合	一部の区間で駅南口線と競合	既存路線を改良するため競合を避けている	既存路線を改良するため競合を避けている	
需要予測	沿線人口	8,517人(ルート沿線人口)	10,555人(ルート沿線人口)	9,893人(ルート沿線人口)	
	高齢人口(65歳以上)	1,732人	2,153人	2,071人	
	乗車人数(予測)	月間 1,316 人	月間 1,629 人	月間 1,557 人	
必要コスト	初期経費	車両リース費	0円(既存車両を活用)	0円(既存車両を活用)	0円(既存車両を活用)
		バス停整備費	180万円(10万円×18箇所)	240万円(10万円×24箇所)	250万円(10万円×25箇所)
		計	180万円	240万円	250万円
	運行収支	運賃収入	320万円/年(需要予測×運賃¥200より算出)	390万円/年(需要予測×運賃¥200より算出)	370万円/年(需要予測×運賃¥200より算出)
		運行経費*	1,400万円/年(1時間あたりの貸切料金より算出)	1,090万円/年(1キロあたりの経常費用より算出)	780万円/年(1キロあたりの経常費用より算出)
		計	▲1,080万円/年	▲700万円/年	▲410万円/年
総合評価 (メリット・デメリット)	<ul style="list-style-type: none"> ○既存の駅南口線と競合するため、対策が必要(吹田周辺への影響) ○循環ルート1経路のみの分かりやすさは良好 ○沿線人口・乗車人数見込は3候補中で最も低い ○運行経費が最も高く、収支赤字も最も高い 	<ul style="list-style-type: none"> ○既存の駅南口線を改良することで、吹田周辺への影響は無い ○循環ルート1経路のみの分かりやすさは良好 ○沿線人口・乗車人数見込は3候補中で最も多い ○運行経費が2番目に高く、収支赤字も2番目に高い 	<ul style="list-style-type: none"> ○既存の駅南口線を改良することで、吹田周辺への影響は無い ○大津町役場へのアクセスによる利便性の向上 ○沿線人口・乗車人数見込は3候補中で2番目に多い ○運行経費が最も低く、収支赤字も最も低い 		

※キロあたりの経常費用は令和3年度の産交バス実績値を使用(287.01円/km)、1時間あたりの貸切料金は事業者ヒアリングの結果を使用

1 国道を走行したルート案

